

「むさしの地域創生推進ファンド2号」による 株式会社バイウィルへの投資について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、株式会社ぶぎんキャピタルと共同で設立した「むさしの地域創生推進ファンド2号」により、カーボンクレジット^注の創出・販売および脱炭素コンサルティング事業を展開している、株式会社バイウィル（東京都中央区、代表取締役社長 下村 雄一郎）への投資を行いましたので、お知らせします。

注 カーボンクレジットとは、CO2など温室効果ガスの削減量を認証し取引できるようにしたもので、カーボンオフセット（相殺・埋め合わせ）の手法として定着しています。わが国ではカーボンクレジットを国が認証する「J-クレジット」制度が2013年よりスタートし、年々認証量が拡大しています。

2013年に設立された株式会社バイウィルは、企業・自治体などの脱炭素への取組みを支援するべく、カーボンクレジットを軸とした「環境価値創出支援」「環境価値売買」「脱炭素コンサルティング」「ブランドコンサルティング」という4つのサービスを展開しています。

埼玉県内においては、当行との協働を2024年7月より開始し、企業の脱炭素への取組み支援に注力しています。

当行では、今後も「むさしの地域創生推進ファンド2号」の活用などを通じ、持続可能な地域経済・社会の創出に取組む企業や株式上場を目指す地元企業を応援してまいります。

《投資先企業の概要》

社名	株式会社 バイウィル
代表取締役	下村 雄一郎
本社所在地	東京都中央区日本橋2-3-21 群馬ビル6階
設立	2013年11月（2023年4月1日株式会社フォワードから株式会社バイウィルへ社名変更）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・環境価値創出支援事業（カーボンクレジット創出） ・環境価値売買事業（カーボンクレジット調達・仲介） ・脱炭素コンサルティング事業 ・ブランドコンサルティング事業

【参考】環境価値創出支援事業（クレジット創出支援）「プログラム型」のイメージ



次ページへ

《ファンドの概要》

名 称	むさしの地域創生推進ファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2024年1月25日
存 続 期 間	10年間
ファンド総額	5億円
投資対象先	・地域活性化に取り組む中堅中小企業 ・株式上場意向のある中堅中小企業 ・ベンチャー・スタートアップ企業

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
法人コンサルティング部 法人営業グループ 高橋 一能、土佐 直輝
TEL (048) 641 - 6111 (代)